

2024年2月1日
一般社団法人 日本広告業協会

「SDGsポスター」 入賞作品 決まる

日本広告業協会 CSR委員会では、2019年から企業でも関心が高まっているSDGs（持続可能な開発目標）をテーマにポスター募集を実施しており、今回は「浸透してきたSDGsをさらに深化させ、アクションを促すために広告・広告人ができることは？」「目標である2030年までにSDGs達成に向け、広告・広告人ができることは？」というメッセージを込めた作品を募集した。

昨年12月26日開催のCSR委員会による審査会において入賞作品を選出し、1月29日開催の第337回理事会にて報告した。

今回は8社28名から23作品の応募があり、最優秀賞1作品、優秀賞4作品を下記のとおり選出した。入賞作品はJAAALレポート2月号及びJAAA WEBサイトにて掲載を行い、最優秀賞はB2ポスターにして2月初めに会員社各社へ送付する。

記



最優秀賞



株式会社 日本経済広告社

CPD局 2部 コピーライター 荒木 竜郎 氏

CPD局 1部 デザイナー 佐藤 寛子 氏

CPD局 2部1ルーム プランナー 向井 俊介 氏

CPD局 3部 プランナー 高田 倫太郎 氏

【受賞者からのコメント】

決して良いとは言えない状況でも、捉え方ひとつで気持ちが前向きになることってあると思います。前向きになれば、行動を起こす気力も湧いてくるというもの。だから、折り返し地点を越えた今このタイミングを「後半戦のはじまり」と捉えたいと思いました。逆転劇を起こす勇気と期待を、みんなで持てるようになれば幸いです。

【審査員コメント】

「後半戦、はじまる。」というメッセージ性と、カラフルな温かみのあるイラストをうまくアレンジした作品で、最も多くの審査員の評価を得ました。「2024年から後半戦」というスケジュールを押し出した切り口も、多くの広告人が共感できる部分ではないでしょうか。



 優秀賞

株式会社 東急エージェンシー

SDGsプランニング・ユニット POZI クリエイティブディレクター 丸原 孝紀 氏
 クリエイティブソリューション局 コピーライター 扇 玲香 氏
 クリエイティブソリューション局 デザイナー 対馬 自由莉 氏

【審査員コメント】

SDGsの17のゴールが互いに密接に関連していることを、「17色のコーヒー豆」に見立てたアイデアが秀逸です。様々な取組みがブレンドされながら達成されていく、そんなSDGsの理想を具現化した作品と言えるでしょう。



 優秀賞

株式会社 東急エージェンシー

SDGsプランニング・ユニット POZI クリエイティブディレクター 丸原 孝紀 氏
 統合ソリューション局 コピーライター 山本 江美奈 氏
 クリエイティブソリューション局 デザイナー 古林 萌実 氏

【審査員コメント】

広告の可能性や貢献を、「100年」という時間と結び付け、シンプルなビジュアルにてアイデアあふれる作品に仕上がっています。



 優秀賞

株式会社 日本経済広告社

CPD局 2部 コピーライター 荒木 竜郎 氏
 CPD局 1部 デザイナー 佐藤 寛子 氏
 CPD局 2部1ルーム プランナー 向井 俊介 氏
 CPD局 3部 プランナー 高田 倫太郎 氏

【審査員コメント】

「できたことにも、目を向けよう。」これまでやってきたことを褒めてあげる。自己肯定を促して、モチベーションを高めるメッセージです。笑顔をビジュアル化、カラーリング、ともにセンス良く仕上げられています。



 優秀賞

株式会社 フロンテッジ

ソリューションクリエイティブディビジョン コピーライター 青山 紀恵 氏
 ソリューションクリエイティブディビジョン アートディレクター 中村 嘉敬 氏

【審査員コメント】

SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」をイラストで表現して「ジェンダー」をフィーチャーした作品で、ユニークな視点が際立っています。

以上

問い合わせ：事務局担当 勝田・堀 (TEL03-5568-0876)